

個人 14

受 令和 3 年 11 月 25 日
付 午前・(午後) 1 時 40 分

一般質問 (代表・個人) 通告書

令和 3 年 11 月 25 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 花井 守行

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 12 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項

2 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項 (大項目) ごとに一問一答
<input checked="" type="radio"/>	1 回目から 質問事項 (大項目) ごとに一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 No. <u>1</u>	ハイリー・センシティブ・チャイルド(HSC 非常に敏感な子)と思われる児童生徒への理解と支援する仕組みについて
要 旨	<p>HSC (Highly Sensitive Child) とは、日本語では「非常に敏感な子」と紹介され、5人に1人の割合で存在するとされ、音や匂いに敏感で、にぎやかな場所や集団行動が苦手といった傾向があり、学校生活に馴染めずに不登校などの原因になるとも言われています。</p> <p>例えば、お子さんの不登校に悩んでいる保護者の方の中には、その特徴として「人が大勢いるところではすぐに疲れてしまう」「人が怒っている声が苦手」「ちょっとしたことで傷付く」といったことに思い当たる方もいるのではないのでしょうか。そういった特徴のある児童生徒の方々を支える体制等について、以下の項目から質問します。</p> <p>(1) HSCの特徴について</p> <p>(2) HSCの児童生徒数について ア 小学校におけるHSCの児童数について イ 中学校におけるHSCの生徒数について</p> <p>(3) HSCの特徴から推測される、学校における問題や支障について</p> <p>(4) HSCの児童生徒への理解や支援について</p> <p>(5) 不登校とHSCの関係について ア 現在、HSCにより不登校となっている児童生徒数について イ 今後の理解、支援、対応、対策や、支える仕組みについて</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

質問事項 No. <u>2</u>	約1億9千万円の外壁等改修工事を終えた、「スカイワードあさひ」の今後について
要 旨	<p>建設から約30年が経ち、このたび、外壁等改修工事を終えた、スカイワードあさひですが、こういった建物は維持管理等に多額のランニングコストがかかります。費用対効果も含め、今後の安全面や活用方針について、以下の項目から質問します。</p> <p>(1) 今回の外壁等改修工事の内容について</p> <p>ア 内容と安全面の確保について</p> <p>イ 汚れについて</p> <p>(2) 今後の活用方法について</p> <p>ア 長寿命化について</p> <p>イ 活用方針、方法について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。